

リーテックは健康的に働ける環境づくりを推進します！

健康経営とは？ ※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

健康経営とは、「企業が従業員の健康に配慮することによって、経営面においても大きな成果が期待できる」との基盤に立って、健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践することを意味しています。従業員の健康管理・健康づくりの推進は、単に医療費という経費の節減のみならず、生産性の向上、従業員の創造性の向上、企業イメージの向上等の効果が得られ、かつ、企業におけるリスクマネジメントとしても重要です。従業員の健康管理者は経営者であり、その指導力の下、健康管理を組織戦略に則って展開することがこれからの企業経営にとってますます重要になっていくものと考えられます。

NPO 法人健康経営研究会「<http://kenkokeiei.jp/whats>」より引用

リーテックにおける“健康的に働く”とは？ - 経営者の方針 -

● 心身ともに健康で、元気に働く！

会社にとって社員のコミュニケーションが円滑になることはビジネス成功の鍵ですが、人は他者との繋がりを持つことでより満足度を感じて生きることができます。職場における良い人間関係は個人の人生を豊かにしますので、ぜひ社員間のコミュニケーションを密に取りましょう。

● 就業時間内に集中して生産的に働く！

時間外勤務をしないように優先順位をつけて、効率よく働きましょう。急なトラブルなどで残業が発生した場合はその時間を他の日で振り替え、きちんと体を休めることを心がけてください。

● ON と OFF を切り替えリフレッシュしながら働く！

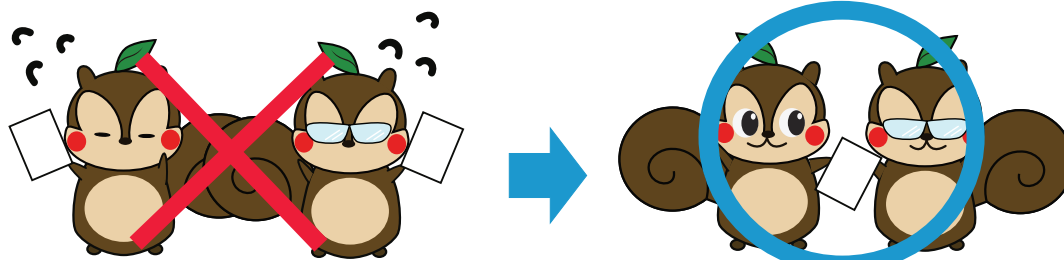
ON（会社で働く時間）とOFF（個人の時間、家族と過ごす時間など）を切り替え、リフレッシュをして次の日に疲れを残さないように働きましょう。有給休暇を使って余暇を持つことで仕事に意欲的に取り組めるようになります。

確実な有給休暇取得への取り組み

2019年4月より「年5日の年次有給休暇の確実な取得」が義務づけられました。

※第196回通常国会において「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」が成立。

業務シェア、情報共有の促進で有給休暇の取りやすい職場環境を目指します！



担当者だけが業務を把握している。

誰でも問い合わせに対応できる。

各部署において、社員一人ひとりが責任をもって仕事をすることは重要ですが、担当者だけが業務を把握していると、その社員が休暇などで不在の際に、お客様をお待たせしてしまったり、迷惑をかけてしまうことに繋がります。また、休むと仕事が滞ってしまうために休みづらくなり、なかなかリフレッシュの機会を作ることができず、その結果仕事の効率を下げる可能性もあります。そうならないためにも情報共有をきちんと行い、チームで働く体制を整え、休みやすい環境を社員全員で作らしましょう。

小学生を対象とした出張リサイクル教室の開催決定！

株式会社 東急キッズベースキャンプ様の二子玉川の拠点に通う小学3年生以上の生徒さんを対象とした「出張リサイクル教室」の開催が決定いたしました。生徒さんには実際にノートパソコンの分解を体験していただきます。なかなか見る機会のないパソコンの内部を見ながら、どんな金属が含まれていて、その金属にはどんな価値があって、どうやってリユース・リサイクルされていくのかを学んでもらえる授業を実施する予定です。リーテックでは将来世代へ向けたリサイクルの啓発活動の一環として、昨年より学生を対象とした「リサイクル体験会」を実施しています。第1弾の体験会では、大学生を東京RSCセンターへ招き、携帯電話の分解体験や3Rや循環型社会について知ってもらうための授業を実施しました。今年度は、様々な世代に向けてリサイクルについて興味を持ってもらいたいという思いから、小学生を対象とした「出張リサイクル教室」の実施を企画し、準備を行なっています。実施についての詳細はまた改めて配信いたします。

株式会社 東急キッズベースキャンプ様について

「放課後の時間を“消費”から“投資”へ」をテーマに、小学生の子どもたちに安全な放課後を提供し、遊びや学びの体験の中から“社会に繋がる人間力”を育む場となることを目指して2006年に設立された民間学童保育です。22時までの延長、食事の提供、セキュリティや付き添い診療、習い事の送迎など、児童福祉の世界に民間企業の知恵やサービスマインドを導入し、人材の育成やプログラムの強化に取り組んできました。現在は、民間学童保育での経験を生かし、公設の児童館や放課後児童クラブの受託運営もしています。東急線沿線を中心に、東京都内・神奈川県内に23店舗を運営するほか、放課後学童クラブ、児童館など23施設を自治体から受託しています。

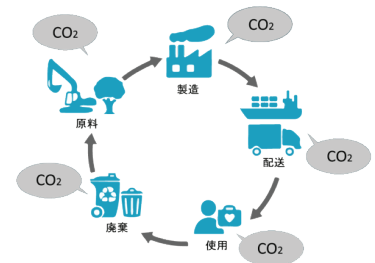


FY2020 ISO 年間活動計画が策定されました。

6月のテーマは「環境負荷の低減」、社員一人ひとりが意識し、取り組みましょう！

環境負荷低減のためのチェックリスト

- 燃えるゴミとリサイクル紙は分けて廃棄していますか？
きちんと分別をし、少しでも資源を有効活用しましょう。
- マイカップ、マイボトルを積極的に使用していますか？
使い捨てカップを抑制し、ゴミの削減を心がけましょう。
- 印刷した用紙を放置していませんか？
不要な印刷を避け、ミスプリントは裏紙ボックスに入れましょう。
- 会議などではデータ共有をし、資料の印刷を削減していますか？
印刷を減らすだけで、紙の使用量と電気エネルギーを削減することが可能です。
- 使用後の会議室の電気やエアコンをつけたままにしていませんか？
最後に退出する人は必ず電気を消し、エアコンを確認しましょう。



製造・配送・廃棄など、各過程においてCO₂が排出されます。省エネだけでなく、ゴミを減らすことはCO₂削減に貢献できます。

編集後記



東急キッズベースキャンプ様との「出張リサイクル教室」の実施が決まりました！内容については関係部署の皆さまと相談をさせて頂きながら考えていきたいと思っております。小学校の夏休み期間中の実施となりますので、絵日記映えするような楽しい企画にしてあげたいと考えています。詳細についてはまた改めて配信させて頂きますが、皆さまご協力のほどよろしくお願いいたします。 CSR 小野 真菜